

これまでに整備した栽培・収穫作業に関する機械・施設の一例

トラクター	堆肥散布機・ブレードソーワ	畝成型機	ハンマーナイフモア	歩行式草刈機
管理機	播種機	移植機	収穫機	選別機
大豆脱粒機	井水汲み上げポンプ	散水用ろ過装置	ガラス温室(育苗用)	高設栽培設備(観光いちご園用)
集出荷施設	プレハブ冷蔵庫	竹粉碎機	堆肥保管施設	運搬車
ホイールローダー	フォークリフト			

うち水稲関係

温湯種子処理機	床土供給措置	育苗設備(出芽室、細霧ユニット等)	田植機	コンバイン
籾乾燥機	籾粗選機	籾摺り機	色彩選別機	精米機
稲わら収集機				

これまでに整備した直売所に関する機械・施設の一例

POSレジシステム	米粉製粉機	餅切断機
オープンショーケース	ジェラートフリーザー	販売トレーラーハウス車
電磁オートリフトフライヤー	パンスライサー	回転式ガス煮炊釜
みそ自動発酵機	農産物加工施設	プレハブ冷蔵庫

戦略品目等優先枠で整備した機械の一例

野菜	果樹		その他
掘取機	非破壊糖度計	ミスト冷却装置	農薬散布用ドローン
環境制御装置 (自動灌水及び環境整備制御盤)	ハウス自動開閉装置	ソーラーパネル	認定制度HP  支援事業HP 
	遠隔温度把握装置	雨量センサー	

品目	水なす
整備内容	環境制御装置 (自動灌水及び環境整備制御盤)



優先枠
(スマート農業)

取組主体の概要

- 施設で水なすを栽培することで**集約的に農業経営し、収益の維持向上を図っている**農業者が多い。

課題

- 市街化が進んでおり、**農地の小規模化・点在化が加速**。**農地間の往来等の負担が発生**するため、集約的な農業経営を進めている農業者が規模拡大を進める妨げとなっている。
- 気象条件や株の生育状況、うねの湿り具合を**目視で確認しながらかん水量を調節**しており、その間、他の作業ができない。
- 往来等の負担を減らすなど**規模拡大しやすい生産環境を整備**するとともに、**かん水量の適正化による果実品質の向上**、および**作業時間を削減**するため、日射量に応じた自動かん水装置の導入が必要。

事業の成果

- 栽培管理に係る労働時間 18%削減！

品目	ぶどう
整備内容	波状型ハウス自動開閉装置 遠隔温度把握装置



優先枠
(スマート農業)

取組主体の概要

- ハウス自動開閉装置、遠隔温度把握装置、ミスト冷却装置などの省力化技術の導入推進を図るとともに、会員同士の情報交換により、栽培技術の向上に努めている。
- 省力化技術は個人レベルでの導入が進んでいるものの、**会として導入することは地域でも先進的な取組**。

課題

- 波状型ハウスは天井空間に熱気がこもり、2～5月の晴天時には**棚面が高温になりやすい**。
- 手作業でサイドのビニールを開閉して換気しているが、栽培管理作業のうち約5%も費やしており、**労働時間の短縮が課題**。
- 収穫時期を早めて有利販売を行うためにも、ハウス内の適切な温度管理による生育促進**を目的として温度把握装置および自動開閉装置を導入する必要あり。

事業の成果

- 栽培管理に係る労働時間 10%削減！
- 販売価格 70%向上！

品目	水稻
整備内容	色彩選別機

取組主体の概要

- 主に水稻の耕作に取り組む農家が多く、**地元ブランド米や新規需要米（酒造用）を生産。**
- 地域での農業者の兼業化や高齢化が進み、水稻の農作業受委託を行っている。



課題

- 会員個人で石抜き機や粗選機などを使用しているが、除去しきれない小石や雑草の種などの異物や斑点米カメムシ類による被害等の着色粒の混入が深刻。
- 米の品質は「色、形、異物混入がないこと」で決定されるため、**低品質化が重大な問題**となっている。
- 良食味を求めるニーズに対応した、安全・安心かつ高品質な地元ブランド米の販売のため、異物を除去できる選別機の導入が必要。**

事業の成果 ・ 作付面積 54%増加！

品目	きく
整備内容	選別機、冷蔵庫

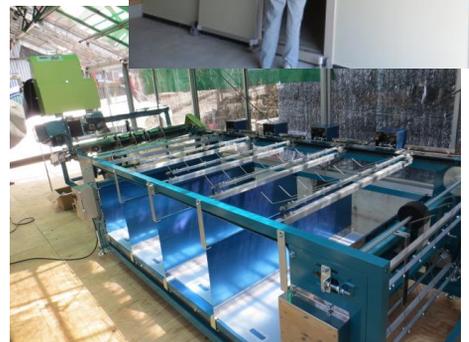
取組主体の概要

- 府内でも有数の切り花・花木の産地。**技術レベルも高く、高品質の産品を出荷**し、近畿一円の花き市場からの評価も高い。
- 特産品のきくは夏から秋にかけて出荷。
- 出荷調整作業は各農家で分担している。



課題

- 選別作業を手作業で行っているため手間がかかり、収穫作業に割ける時間が減ることで、作付け面積を調整せざるをえず、**盆や彼岸等きくの需要が高まるときに十分に対応できない。**
- 既存の冷蔵庫では選別機導入による増産分を収納できず、週単位で変動する**市場相場に対応できない。**
- 出荷調整時間の短縮を図ることで収穫作業に割く時間を確保・作付け面積を拡大し、**盆や彼岸等の需要が高まる時期の出荷量を増やす**ため、選別機および冷蔵庫の導入が必要。



事業の成果 ・ 出荷本数 11%増加！

整備内容 集出荷施設

取組主体の概要

- スーパーや百貨店、生協等との契約取引が多く、**多品目型の経営が中心**を占めている。

課題

- グループで共同出荷しているが、集出荷施設が整備されておらず、グループ員が交代で集荷し、出荷先まで運送しており、**大口での出荷対応や鮮度を重視する農産物の品質を保つのに苦労**している。
- 出荷量を増加・集出荷を効率化するとともに、鮮度を保持できる環境を整備し、**量販店等との契約取引を増加させることで、個々の経営を安定させる**ため、集出荷施設の導入が必要。
- 今後保冷庫の導入も検討し、コールドチェーン確立による競合他者との差別化にも取り組みたい。

事業の成果 ・ 出荷量 29%増加！



整備内容 POSレジシステム

取組主体の概要

- 農業法人を設立し、地域の農家が多く加入している。
- 貸農園や空き農地での作業受託を行い農地の活用に積極的に取り組む他、**法人が設置した販売所では地元産の農産物の販売が好評で、出荷者の生産量も向上**している。



課題

- 直売所レジの売上データを事務所PCに入力する際や、商品に貼るラベルの情報を出荷者が入力する際、**手入力のため間違いが起きたり、作業に時間がかかっている**。
- 単品別、部門別、時間別、日別の集計等の基本的な機能は備えているが、**出荷者個人の細かな品目別の売上データや月別、シーズン別の売上集計などは把握できていない**。
- 移動販売や屋外でのイベント時も毎回手計算で処理しており、時間がかかって消費者を待たせたり、計算ミスが起きている。
- 会計処理の時間短縮、データ管理の一元化によって作業を効率化するとともに、**計画的な生産体制及び出荷体制の再整備、品揃えの充実による直売所の運営状況の改善を図る**ため、POSレジシステムの導入が必要。

事業の成果 ・ 純利益 168%増加！